石狩東部広域水道企業団

令和６年度予算の概要

１　予算編成に係る基本的な考え方・重点項目

・　安全で安定的な水道用水の供給を行うため、「施設更新事業」を重点項目として、予算を編成

・　水道施設の保全を図るため、最新の状況を踏まえ修繕の必要性を個別に検討し、予定額を計上

２　業務の予定量（予算書ｐ．１、第２条）

(1)　４市１町１企業団に対し、２，４２２万２，７８５㎥の水道用水を供給予定。
（前年度比０．０６％減）

（単位：m^3）

			令和６年度	令和５年度	増　減
年間用水供給量			24,222,785	24,237,715	△　14,930
	系統別供給量	漁川系施設	20,886,413	21,677,448	△ 791,035
		千歳川系施設	3,336,372	2,560,267	776,105
	団体別供給量	江別市	7,336,500	7,356,600	△　20,100
		千歳市	2,919,500	2,562,000	357,500
		恵庭市	6,730,600	6,751,602	△　21,002
		北広島市	6,191,218	6,459,900	△ 268,682
		由仁町	745,300	750,300	△　5,000
		長幌上水道企業団	329,667	357,313	△　27,646
一日平均用水供給量			66,364	66,223	141

３　予算の概要（予算書ｐ．１～２、第３条・第４条）

(1)　会計収支

①　収益的収支　（単位：千円）

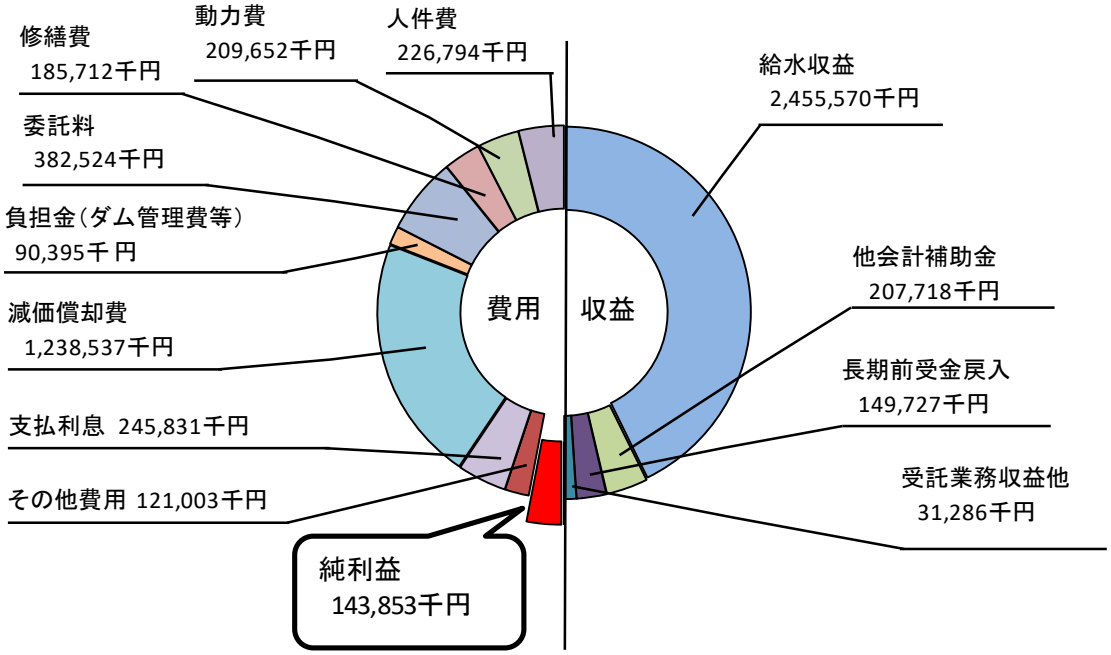
科　目		令和６年度 予　定　額	令和５年度 当初予定額	増　減	主な増減理由等
用水供給事業収益		3,092,982	3,095,022	△　2,040	
	営業収益	2,701,126	2,699,380	1,746	給水収益の増
	営業外収益	391,856	395,642	△　3,786	他会計補助金の減
用水供給事業費用		2,923,178	3,132,214	△209,036	
	営業費用	2,544,623	2,730,351	△185,728	動力費の減
	営業外費用	376,555	399,863	△ 23,308	企業債利息の減
	予備費	2,000	2,000	0	

② 資本的収支　　（単位：千円）

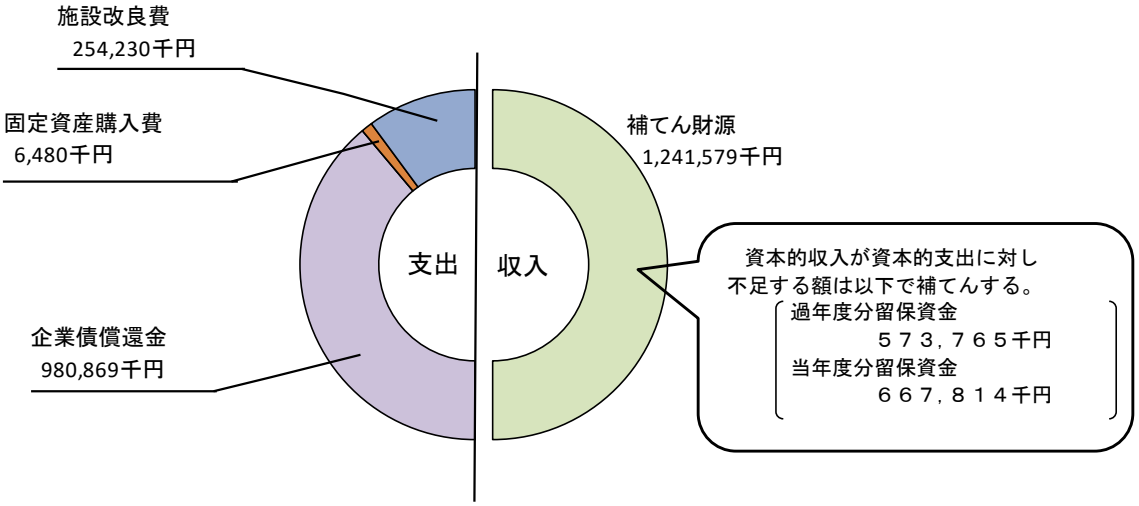
科　目	令和６年度 予　定　額	令和５年度 当初予定額	増　減	主な増減理由等
資本的支出	1,267,530	1,013,109	254,421	
建設改良費	286,661	50,062	236,599	施設改良費の工事請負費の増
企業債償還金	980,869	963,047	17,822	元金償還額の増

(2) 収支の内訳（税抜）

① 収益的収支



② 資本的収支



(3) 資金状況

建設改良費又は企業債の償還等に備える財源となる資金残額は、令和６年度末で、１７億２，６２０万円となる見込み。

(4)　主な事業

①　施設更新事業　　２億５，６３０万円

災害時対応力の強化を図るため、非常用発電機の重油タンク増設工事及び老朽化した送水管の更新工事

ア　浄水施設
　・重油地下タンク増設工事
イ　送水施設
　・送水管布設替（種苗センター～国有林再設計区間）工事
　・送水管布設替（国有林）工事

②　施設保全　　１億２，９５８万円

水道施設の安定的かつ効率的な運転を行うための修繕

ア　取水施設
　・洪水吐ゲート塗装補修（２号）
イ　導水施設
　・導水ポンプ分解補修（２号）
　・導水管路法面補修
ウ　浄水施設
　・蓄電池設備補修
　・沈澱池棟屋根防水補修

③　公民連携及び広域連携　　３億３，２４７万円

水道施設の運転・維持管理を民間委託し、業務の効率化を進めるほか、受水団体の水道施設を一体的に管理

ア　石狩東部広域水道企業団水道施設維持管理等業務委託（令和２～６年度）
イ　恵庭市、由仁町、長幌上水道企業団の配水池等一部運転管理業務

④　水源管理及び水質管理　　１億９５万３千円

ダム等の維持管理と水質検査機器の整備

ア　維持管理負担金（漁川ダム、夕張シューパロダム等）
イ　水質検査機器（pH 計等）の更新

⑤　その他　　１３０万円

企業団設立５０周年事業
　・記録誌、企業団カード、50 周年ロゴマーク、企業団紹介パネルの作成
　・河川清掃等の地域イベント参加や歴史スライドショーや特別施設見学会開催

(5)　給与費明細書概要（予算書ｐ．７～１０「給与費明細書」抜粋）

①　総括

区　分	職員数（人）		給与費合計（千円）
	特別職	一般職	
令和６年度	31	28	227,083
令和５年度	25	28	222,282
比　較	6	0	4,801

※ 職員数には、会計年度任用職員４人を含む

②　給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額（千円）	増減事由別内訳（千円）		主な内容
給料	635	昇給に伴う増加分	1,069	
		給与改定に伴う増減分	1,197	給料表の改定
		その他の増減分	△ 1,631	職員の新陳代謝に伴う増減分
手当	3,443	制度改正に伴う増減分	3,043	会計年度任用職員への勤勉手当の支給による増
		その他の増減分	400	

４　その他予算記載事項（予算書ｐ．２～３、予算第５条以下）

(1)　「導水ポンプ等インバータ設備補修（令和７年度）」は　１，９８０万円、「水道施設等管理委託（令和７～１１年度）」は　３２億７，１４１万１千円、また、「送水管布設替（国有林）事業（令和７年度）」は　８，１４０万円をそれぞれ限度額として債務負担行為を設定する。（第５条）

(2)　期中における資金繰りのための一時借入金の限度額は、３億２００万円と定める。（第６条）

(3)　項間流用が可能な項目を「営業費用」と「営業外費用」とする。（第７条）

(4)　流用に議会の議決を要する経費は、「職員給与費２億２，７０８万３千円」及び「交際費２７万２千円」とする。（第８条）

(5)　千歳川系会計の減価償却費充当及び企業債利息支払いのため、構成団体から２億７７１万８千円の補助を受ける。（第９条）

(6)　浄水処理に必要な薬品等のたな卸資産購入の限度額は、２，１２４万８千円と定める。（第１０条）